



降柱時における擦過傷の発生について

中電 PG の委託工事対象外

被災者	静岡県協力会 協力工事店
工事内容	LED街灯取替工事（LED街灯が点灯しなくなったため同型に器具の取替、中電 PG への申し込み無）
発生日時	2020年5月11日（月）15:30頃
発生状況	<p>①LED街灯取替（同型）に取替が完了したため一旦休憩しようと思ひ降柱することとした。</p> <p>②胴綱を伸ばし降柱している最中、地上3mのところ、胴綱が足場ボルトに引っかかった。</p> <p>③引っ掛かった胴綱を外そうとしたところバランスを崩し頭が下がった状態で宙づりとなった。（この時胴綱と電柱の間に足が挟まったため右ひざ上外側に擦過傷を負ったと思われる）</p> <p>④この状況を見た近所の方の通報により消防と警察が出動し救助された。</p> <p>⑤その後、整形外科に搬入され診察を受けた</p>
傷病名	レントゲン結果異常なし、右ひざ上の擦過傷（不休）
写真	
対策	<p>安全作業必携＜抜粋＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・昇降柱は、安全な経路を確認しながら行う。 ・昇降時は原則として安定した姿勢で3点支持により足場ボルトを点検しながらゆっくり昇降する。

以上

街灯器具取付工事時における梯子からの転落

中電 PG の委託工事対象外

被災者	東部協力会 協力工事店
工事内容	街灯器具取付工事
発生日時	2020年5月14日(木) 11:00頃
発生状況	<p>①11時頃、当日3件目の当該現場へ到着した。</p> <p>②折りたたみ脚立を梯子状に伸ばして、無墜落胴綱を身に付けた後、脚立の最上部のステップまで昇った。(梯子固定バンド無し、補助者が脚立を支えていた。)</p> <p>③脚立の最上部で本フック、補助フックを取付し、街灯器具を取付けた。(地上約4m)</p> <p>④街灯器具の取付を完了したため、補助フック、本フックを外し、脚立の最上部のステップから降りようとしたときに足を踏み外して地上へ落下した。(中電 PG の引込線工事は実施していない)</p>
傷病名	右橈骨遠位端骨折、第二腰椎圧迫骨折、右恥坐骨骨折、右大腿骨転子下骨折、左脛骨高原骨折(重傷)
写真	
対策	<p>安全作業必携<抜粋></p> <ul style="list-style-type: none"> ・一段づつ梯子の踏み板を確認しながら昇降を行う。 ・梯子は堅固な構造なもので下端に滑り止めがつき、梯子幅30cm以上、踏み板の間隔が25cm~35cmのものを使用する。 ・常に本胴綱か補助フックが取り付けられていること確認する。

以上